

【第三回】

諸橋轍次記念

漢字文化理解力検定

二〇一〇年九月二七日

※解答は楷書で記すこと。なお、字体や仮名遣いが一般的なものと大きく異なる場合には、減点の対象とすることがある。

【問題一】(44点)

次に掲げるのは、諸橋轍次『十一支物語』の一節である。これを読んで、あととの問い合わせに答えなさい。(問題作成にあたって、一部、文章を改めたところがある。)

——馬鹿という言葉ですが、馬か鹿かという議論があつてからできたのだとか聞いたことがありますけれども、そんなことなのですか。

諸橋　日本人の作った説明でしょうね。もつとも馬と鹿との話は中国にあります。秦の(4)始皇帝は天下の書を焚き、儒者を坑埋めにしたという豪傑でしたが、その二世になると、もうその(7)威勢は昔のようではありません。そこで趙高という(1)権臣が一も二もなく秦の(1)政を(2)掌りました。あるとき趙高は一匹の鹿を二世皇帝に(4)献じて、「馬であります」といいました。皇帝は笑つて、「冗談いってはいけない。鹿じゃないか」といいましたが、趙高は(3)イゼン「馬であります」とがんばるので、皇帝も少し(4)狼狽気味になつて、左右の臣に聞くと、(5)趙高の権威を畏れている左右の臣は、一様に馬だと答えました。中に一、二、鹿だと答えたものもいましたが、趙高は鹿だと答えた人を全て記憶して、のちに(5)ショバツしたので、これから趙高の威勢はいやが上にも高くなり、やがては二世皇帝の位を奪おうということになるのです。馬鹿馬鹿しい話ですが、暗君と奸臣との間にはありがちなことです。だが、この(エ)故事を基として、馬鹿という語ができるなどということは、日本人の冗談でしょうね。鹿という字は、邦語では「カ」といえますが、中国の音では「(A)」ですから、バカにはなりません。

——やはり昔からいつている通り、仏語のMohaまたはMahallakaの(オ)音訳でしょうね。

諸橋 そうだと思います。もつとも馬^ば蝦^かから転じたのだという説もあります。馬を知るという例の(カ)伯樂が、自分の息子に名馬を求めさせた。その時、名馬というものは、額が広くて目がとび出でていて、脚は高らかにピヨンと飛ぶものだ、と教えたので、息子はそれを目あてに探し、求めて帰ったのは（B）であった。あまりに馬蝦らしいので伯樂も苦笑したというのです。これならば蝦の音は「カ」だから中国にも通じそうですが、これも怪しい説明ですね。

——とにかく話としてはおもしろいのですが、二つとも詭弁^{きべん}らしい説明ですね。

諸橋 その詭弁についてですが、中国の春秋時代に詭弁学派といわれる一派があり、好んで詭弁を⑥弄しました。その中の一つに次のような話があります。

「白い馬は馬であるか馬でないか」ということについて、④墨子^{モクシ}という学者は「白馬は馬なり」と主張しましたが、公孫龍^{こうそんりゆう}という学者は「白馬は馬に非^あず」とがんばりました。前者にいわせると、白馬に騎^あるということは馬に騎るということであり、白馬に鞭^{じん}つということは馬に鞭つということである。故に白馬は馬なりというのですが、後者にいわせると、馬を買うといえば赤馬も黒馬も買えるが、白馬を買うといえば赤馬も黒馬も買えない。故に白馬は馬に非^あずというのです。今日の論理からいえば、簡単にかたづく問題ですが、先秦時代、これは④名家の議論^{ぎりん}として有名になりました。

あるときこの両派の二人が白馬に跨^{またが}つて一緒に旅行しました。ある⑤関所^{かんしょ}にさしかかると、そこに「此の関、馬の通行を許さず」という立札があります。すると「白馬は馬に非^あず」と主張していた人が、しきりに左右を⑦力^カエリみて畏れている。ナゼ⑧躊躇^{ちりふ}するのかと聞いたところ、あの立札を見よという。そこで相手の者が、君は日ごろ白馬は馬に非^あずと主張しているではないか、その主張からすれば畏れる必要はないのではないか、と問いつめたところ、「事実はね」といつて頭を搔いたということです。

④空論の現実に役立たないことは、多くこの類でしょう。

〔十二支物語〕新装版、大修館書店、一九八八年による〕

問1 傍線部①～⑧について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読み方をひらがなで書きなさい。(各2点)

問2 波線部ⓐ「始皇帝」は、篆書(小篆)を統一書体として定めたことでも知られている。次の中から篆書(小篆)の例を一つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア  イ  ウ  鳥 

問3 二重傍線部⑦「威」を『大漢和辞典』で調べる場合、どの部首のところを見ればよいか。当てはまるものを次の中から一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア エ イ 戈 ウ 戌 エ 女

問4 二重傍線部①「政」にふりがなを付けると、「まつりごと」となる。同様に、常用漢字表の範囲内でふりがな(送りがなは含まない)が五文字になる訓読みを持つ漢字は次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 懐 イ 承 ウ 莜 エ 侍

問5 二重傍線部⑨「献」は「ケン」と音読みするが、この漢字にはもう一つ、音読みがある。その音読みで読む二字熟語を一つ答えなさい。(2点)

問6 波線部ⓑ「趙高の権威を畏れている左右の臣は、一様に馬だと答えました」のような状況を表す四字熟語として、最もふさわしくないものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 阿諛追従 イ 付和雷同 ウ 唯々諾々 エ 談論風発

問7 二重傍線部⑩「故事」と同じ意味で「故」が使われている熟語は次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 故障 イ 故実 ウ 故意 エ 物故

問8 空欄Aに入れるのに適切な音読みを、カタカナ二文字で答えなさい。(2点)

問9 二重傍線部⑪「音訳」とは、中国語や日本語以外の言語に由来する外来語の発音を、漢字の音訓を用いて書き表したもののことである。では、次のうち、音訳はどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 外套 イ 羽織 ウ 合羽 エ 裵袍

問10 二重傍線部⑫「伯樂」は、馬の鑑定人として名高い古代中国の人物名だが、現在の日本では転じた意味で使われる。その意味として最もふさわしいものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 他人の欠点を指摘するのが得意な人
イ 他人の長所を論評するのが得意な人
ウ 他人の才能を見抜き育てるのが上手な人
エ 他人の失敗をうまく尻ぬぐいしてあげる人

問11 空欄Bに入れるのに適切なことばを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 水馬 イ 蝦夷 ウ 駐鹿 エ 蝶夷

問12 波線部④「墨子」は、諸子百家の一つ「墨家」の思想家である。では、次のうち、諸子百家には含まれない思想家はどれか。
一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 莊子 イ 孫子 ウ 朱子 エ 鬼谷子

問13 波線部①「名家の議論」とは、「白馬は馬に非ず」のように、常識に反した結論を導く議論を指す。こういう議論のことをいう二字熟語として、最もふさわしいものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 逆説 イ 矛盾 ウ 背反 エ 警句

問14 二重傍線部⑧「関所」は、一文字目を訓読みし二文字目を音読みする、いわゆる湯桶読みの二字熟語である。次のうち、湯桶読みをするものはどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 蜜蜂 イ 相性 ウ 革靴 エ 都度

問15 波線部⑥「空論の現実に役立たない」と似た意味を表す故事成語として、明らかにふさわしくないものは次のうちどれか。
一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 画餅に帰す イ 株を守る ウ 無用の用 エ 記問の学

【問題II】(20点)

漢語の意味に注意して、あとの問い合わせに答えなさい。

問1 傍線部の一字を正しい漢字に改めなさい。(各2点)

- ①俳句番組の影響で、歳事記がよく売れているようだ。
- ②黙否権は供述拒否権ともいい、憲法で保障されている。
- ③職場での彼の処生術にはあきれるばかりだ。
- ④新しい政策に対して、国民は異句同音に反対を唱えた。
- ⑤ここは心氣一転、出直しを図ることにしよう。

問2 次の人物を生年の早い順に並べ直し、記号で答えなさい。(完答6点)

- ア 夏目漱石 なつめそうせき
- イ 菅原道真 すがわらのみちまさ
- ウ 大伴旅人 おむらたびと
- エ 諸橋轍次 もろばしてるじ
- オ 良寛 りょうかん

問3 次の書名と関係の深い人物の組み合わせとして、正しくないものを次のア～キから一つ選び、記号で答えなさい。(各2点)

- ア 『史記』 司馬相如 しはishouju
- イ 『漢書』 班固 はんこ
- ウ 『三国志』 陳寿 ちんじゅ
- エ 『資治通鑑』 司馬光 しはこう
- オ 『十八史略』 曾先之 そうせんじ
- カ 『日本外史』 貝原益軒 かいげんしきけん
- キ 『大日本史』 水戸光圀 みとみづき

【問題III】(13点)

国字（日本で作られた漢字）・国訓（日本で生じた字義）について、あとの問い合わせに答えなさい。

問1 次の字は、ある金具を書き表すために日本で作られ、奈良時代から使われてきた漢字（国字）である。この字の読み方をひらがなで答えなさい。(2点)

「 鍵 」

問2 次の字は、江戸時代に伊達藩の藩主が作ったとの言い伝えをもつ字である。ある市で漁港のある土地の名に使われているが、何と読むか、読み方をひらがなで答えなさい。(2点)

「 閑 」

問3 次の四つの語から国字で書けるものを選び、その字について次の問い合わせに答えなさい。

「 すずき さかき しじみ おぎ 」

(1) 選んだ文字を楷書で書きなさい。(3点)

(2) その字の造字法を六書の中から漢字二字で答えなさい。(2点)

問4 次のア～オの中から、(1) 国訓（日本で生じた字義）をもつ字を一つ選んで記号で答えなさい。また、(2) その訓読みを

ひらがなで書きなさい。(各2点)

ア 蓮 イ 鯉 ウ 狐 エ 椿 オ 栗

【問題IV】(15点)

次に掲げるのは、諸橋轍次・鎌田正・米山寅太郎共著『広漢和辞典』(大修館書店、一九八二年)から、発音に関する注記を抜き出したものである。これを見て、あとの問い合わせに答えなさい。

6 度

4498

常ド・ト・タク・たび

二ト・ズ (ヅ) 遇 (廣) 徒故切 ド

二タク・ダク 蔴 (廣) 徒落切 ド

(慣)
ド

問1 次の文章の空欄に当てはまる語句として適當なものを、あとの語群の中から選んで記号で答えなさい。(各1点)

この中の〔〕にある「遇」という記号は、「度」字のこの発音が、近体詩で「注」字や「赴」字などと押韻できる「遇韻」のものであることを示している。遇の右上につけられた丸い点は、中国語のアクセントに相当する「〔A〕」を図示したもので、この場合、隋唐時代の標準中國語で〔B〕種類あつたうちの、「去声」で読むことを示している。その下の「〔廣〕徒故切」は、宋代の韻書(発音引き字典)である『廣韻』に記された発音注記を引用したもので、伝統中国での代表的な発音表示法である「〔C〕」による表記である。一番下にローマ字で書かれた「du」は、現代中国の標準語(普通话)での発音を示している。世界標準化機構によつて標準規格として採用されているこの発音表示法は、日本では「〔D〕」と呼ばれている。

- | | | | | | |
|------|------|--------|------|---------|------|
| ア 清濁 | イ 四呼 | ウ ピンイン | エ 読若 | オ ウェイド式 | カ 反切 |
| キ 三 | ク 声調 | ケ 七 | コ 七音 | サ 四 | シ 通仮 |

問2 ここでは「度」字の読み方が「ト・ズ(ヅ)」「タク・ダク」という二つのまとまりに分けられている。

(1) 「度」字の読み方を二つに分けて掲載する理由を簡潔に答えなさい。(3点)

(2) □の読み方で読む、「度」字を用いた二字熟語を一つ答えなさい。(2点)

問3 日本漢字音は、日本への流入時期によつて呉音・漢音・唐音の三系統に分けられる。次の①～③の傍線部の読みはそのいづれにあるか。それぞれ記号で答えなさい。(各2点)

- ①文化(ブン)・大海(タイ) ②財務省(ショウ)・権化(ゴン) ③行灯(アン)・酒瓶(ビン)
ア 呉音 イ 漢音 ウ 唐音

【問題V】(8点)

諸橋轍次の生涯や業績について、あとの問いに答えなさい。

正解

問1 上の写真は、一九七三（昭和四八）年、諸橋轍次が旧下田村役場の新庁舎竣工記念に揮毫した書である。

(1) 大きく書かれた四つの漢字は右から読み、楷書に直すと「和為貴」となる。空欄に入る漢字一文字を書きなさい。(2点)

(2) この年、諸橋轍次は数え年で九十一歳であった。生まれたのは何年か。次の中から正しいものを一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 一八八一年 イ 一八八二年 ウ 一八八三年 エ 一八八四年

問2 若いころから秀才といわれた諸橋轍次も、新潟県第一師範学校（現在の新潟大学教育学部）の一年生だったときに、ある科目で落第点を受けられたことがある。その科目を次の中から一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 英語 イ 美術 ウ 数学 エ 音楽

問3 次に掲げるのは、いずれも『大漢和辞典』の編纂協力者の名前である。このうち、作曲家、古関裕而の恩師として知られ、NHK連続テレビ小説『エール』の登場人物「藤堂清晴」のモデルと想像される人物はどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 福地征太郎 イ 遠藤喜美治 ウ 飯沼喜八郎 エ 橋本武